



平成21年10月26日

各 位

会社名 長谷川香料株式会社
代表者名 取締役社長 長谷川 徳二郎
(コード番号 4958 東証第1部)
問合せ先 取締役兼専務執行役員 海野 隆雄
(TEL. 03-3241-1151)

総合研究所竣工に関するお知らせ

当社は、かねてより建設を進めていた総合研究所新棟が完成し本日竣工式を挙行いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

名称 長谷川香料株式会社 総合研究所
住所 神奈川県川崎市中原区荻宿 335 (旧・技術研究所敷地内)

概要

用途：研究所
規模：敷地面積 7,989.55 m²、建築面積 1,561.42 m²、延べ床面積 9,234.65 m²
構造：RC造、地下1階、地上6階
工期：平成20年5月1日～平成21年10月31日 (受渡日)
施行業者：大成建設株式会社
総工費：45億円

建設の目的

フレグランス研究所、フレーバー研究所、技術研究所の三研究所を一ヶ所に集め、研究所間の情報交換を密にし、営業部からの顧客情報を含め、互いの情報を共有化することにより、「価値創造」を目標とする研究集団の場を創設する。

設計コンセプト

「プレゼンテーション」「コミュニケーション」「安全と環境と調和」

建設に至る経緯

平成16年10月、フレグランス、フレーバー、技術の三研究所の連携体制を有機的に融合させ、総合的な研究・技術開発力を強化するため、総合研究所棟の建設を進めることとし、「総合研究所棟建設準備委員会」を発足し、平成21年10月26日(本日)竣工式を執り行いました。

特色

免震システムの採用によって広々とした屋内空間が確保され、建物中央部分の吹き抜けから採り込む自然光によって一段とのびやかなスペースを創り出しています。これにより、研究員、営業部員、来訪者など、互いのコミュニケーションを促進し、情報を共有化するためのミーティングルーム、プレゼンテーションルームを随所に設け、施設全体をクリエイティブな研究開発環境へと進化させました。

環境との調和を目指し、近隣住民の皆様には排気・排水対策に十分に留意すると同時に、災害時に供給するための飲料水を備蓄しています。

戦後の操業再開時に当社工場として歩み始めたこの川崎の地は、香りの総合研究施設として新たな第一歩を踏み出すこととなりました。

以上